2017年3月期　第1四半期　決算説明会

本日の説明内容

- 総括
- 2017年3月期　第1四半期実績
- 2017年3月期　通期見通し
- 主要施策の進捗状況

総括

総括

【第1四半期実績】

- **グローバル販売台数は、対前年1%増の37万5千台と過去最高の販売実績**
- **売上高は7,762億円、営業利益は524億円(ROS 6.8%)、当期純利益は212億円**
- **新型CX-9を北米に、新型CX-4を中国に導入ともに順調な滑り出し**

【通期見通し】

- **通期見通しは、グローバル販売台数は155万台、営業利益は1,700億円、当期純利益は1,150億円と期初公表を据え置き**
- **新世代車両運動制御技術の第一弾を搭載したアクセラを市場投入、販売モメンタムを加速**

2017年3月期　第1四半期実績

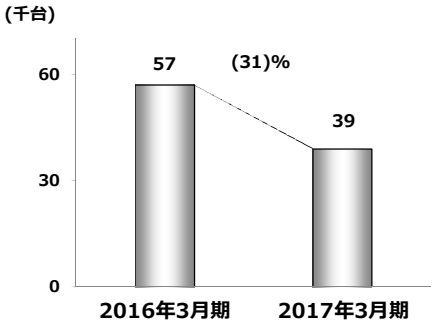
2017年3月期　グローバル販売台数

(千台)	第1四半期 2016年3月期	第1四半期 2017年3月期	対前年増/(減) 台数	対前年増/(減) YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	57	39	(18)	(31)%
北米	116	113	(3)	(2)%
欧州	54	66	12	22%
中国	57	59	2	3%
その他市場	86	98	12	14%
合計	370	375	5	1%
<内訳>				
米国	81	81	0	0%
オーストラリア	28	31	3	8%
ASEAN	22	27	5	20%

日本

Mazda6/アテンザ

第1四半期　販売台数

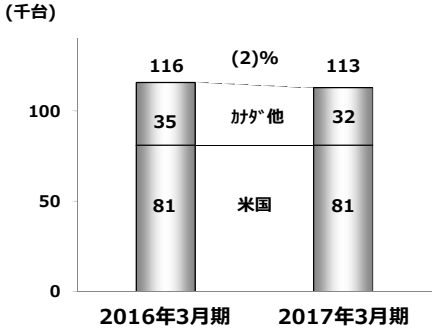


- 販売台数は、対前年31%減の3万9千台
- シェアは対前年(1.6)ptsの3.6%。登録車シェアは対前年(2.8)ptsの4.2%
- 前年のデミオ、CX-3新型車効果の一巡により台数減少
- 新世代車両運動制御技術 SKYACTIV-VEHICLE DYNAMICSの第一弾G-ベクタリング コントロールを搭載したアクセラを7月より販売

北米

新型CX-9

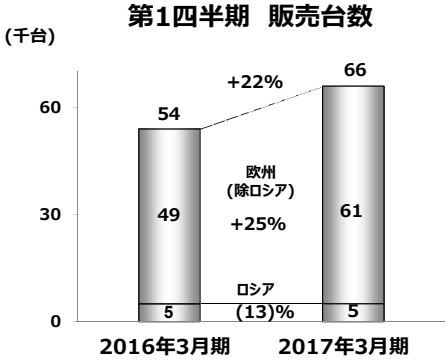
第1四半期　販売台数



- 販売台数は、対前年2%減の11万3千台
- 米国:前年同水準の8万1千台
  - 5月に市場投入を開始した新型CX-9は順調な滑り出し
  - CX-3、新型MX-5による台数貢献
- メキシコ:為替対応などにより販売環境が悪化、対前年16%減の1万1千台

欧州

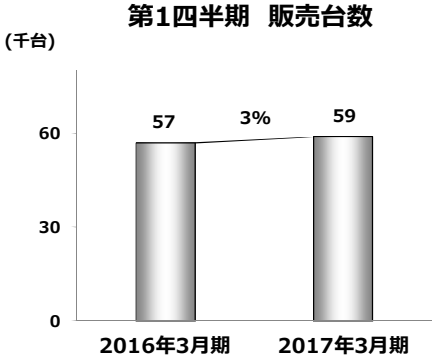
第1四半期　販売台数



- 販売台数は、対前年22%増の6万6千台
- CX-3及び新型MX-5の好調な販売が台数増加に貢献
- ロシアを除く欧州は、需要の伸びを大幅に上回る台数成長
  対前年25%増の6万1千台
  - ドイツ:対前年17%増の1万6千台
  - 英国:対前年4%増の9千台
- ロシアは需要縮小とルーブル安の影響で、対前年13%減の5千台

中国

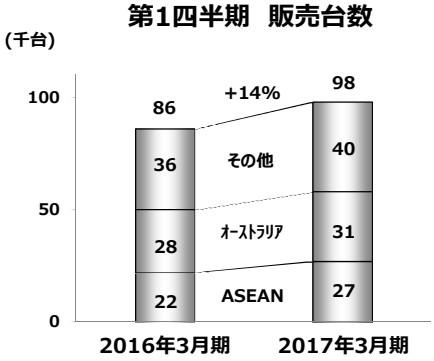
第1四半期　販売台数



- 販売台数は、対前年3%増の5万9千台
- 新型CX-4は、6月より本格的に市場投入し、好調な販売
- 小型車減税政策の効果継続もあり、Mazda3が販売を牽引
- CX-5の商品改良モデルが引き続き台数貢献

その他市場

第1四半期　販売台数



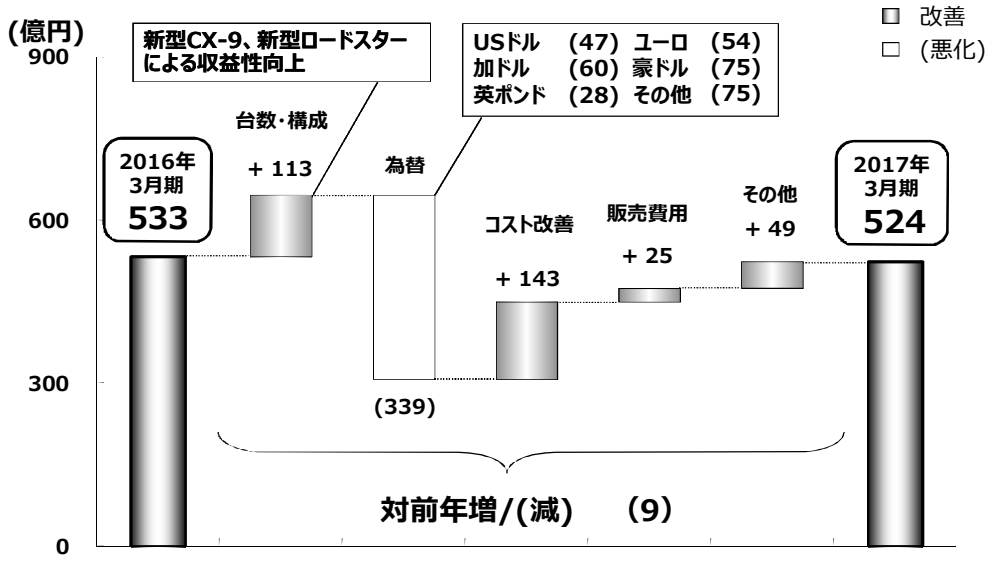
- 販売台数は、対前年14%増の9万8千台
- オーストラリア:対前年8%増の3万1千台、シェア9.8%を達成
  - メーカー別販売で2位
  - CX-3、CX-5いずれもセグメント販売台数1位
- ASEAN:対前年20%増の2万7千台
  - タイでは対前年16%増
  - ベトナムでは対前年86%増
- その他市場:ニュージーランド、サウジアラビアなどで、過去最高の販売台数

2017年3月期　財務指標

(億円)	第1四半期 2016年3月期	第1四半期 2017年3月期	対前年増/(減) 金額	対前年増/(減) YOY(%)
売上高	8,060	7,762	(298)	(4)%
営業利益	533	524	(9)	(2)%
経常利益	546	449	(97)	(18)%
税引前利益	539	394	(145)	(27)%
当期純利益	368	212	(156)	(42)%
売上高営業利益率	6.6%	6.8%	0.2pts	
EPS (円)	61.5	35.5	(26.0)	
為替レート (円)				
USドル	121	108	(13)	
ユーロ	134	122	(12)	

営業利益変動

2017年3月期 第1四半期　対前年比較



2017年3月期 通期見通し

2017年3月期　グローバル販売台数

(千台)	通期 2016年3月期	通期 2017年3月期	対前年増/(減) 台数	対前年増/(減) YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	232	233	1	0%
北米	438	449	11	3%
欧州	257	260	3	1%
中国	235	238	3	1%
その他市場	372	370	(2)	(1)%
合計	1,534	1,550	16	1%
<内訳>				
米国	306	325	19	6%
オーストラリア	116	118	2	2%
ASEAN	101	106	5	5%

2017年3月期　財務指標

(億円)	通期 2016年3月期	通期 2017年3月期	対前年増/(減) 金額	対前年増/(減) YOY(%)
売上高	34,066	32,800	(1,266)	(4)%
営業利益	2,268	1,700	(568)	(25)%
経常利益	2,236	1,760	(476)	(21)%
税引前利益	1,670	1,690	20	1%
当期純利益	1,344	1,150	(194)	(14)%
売上高営業利益率	6.7%	5.2%	(1.5)pts	
EPS (円)	224.9	192.4	(32.5)	
為替レート (円)				
USドル	120	110	(10)	
ユーロ	133	125	(8)	

主要施策の進捗状況

主要施策の進捗状況

■ SKYACTIV商品群の拡充と継続的進化

- 新型CX-9を北米に、新型CX-4を中国に導入
  ともに順調な滑り出し
- アクセラを大幅改良、新世代車両運動制御技術
  「SKYACTIV-VEHICLE　DYNAMICS」の第一弾
  G-ベクタリング コントロールを搭載、7月より市場投入
- アクセラに続き、順次、商品改良モデルを市場投入
  販売/ブランド強化を継続

「マツダ　アクセラ」 大幅改良モデル

主要施策の進捗状況

- **グローバル生産体制の再構築**
  - 防府工場でのCX-3生産準備など生産効率最大化に向けた取り組みは、順調な進捗
- **グローバルアライアンス**
  - いすゞ社製の次世代ピックアップトラックOEM供給で合意
- **劣後特約付ローンをリファイナンス**
- **事業環境 並びに 業績見通し**
  - 国内外の経済動向や為替相場の変動など事業環境の変化を慎重に見極め
  - 為替による業績影響に対して、更なるコスト改善活動や固定費の抑制などの取組みを強化

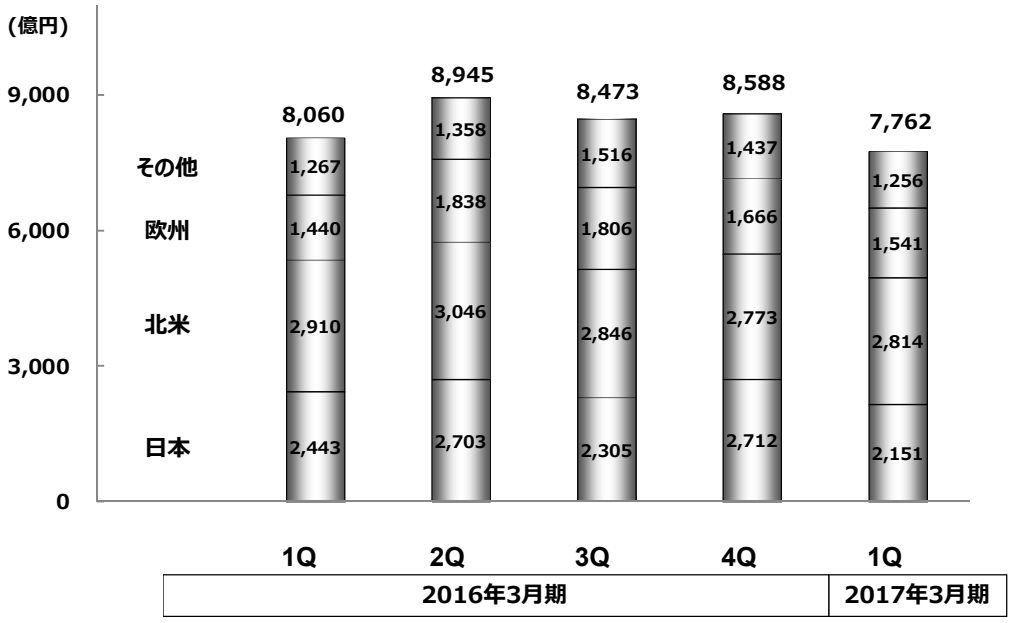
添付

キャッシュフロー及び純有利子負債

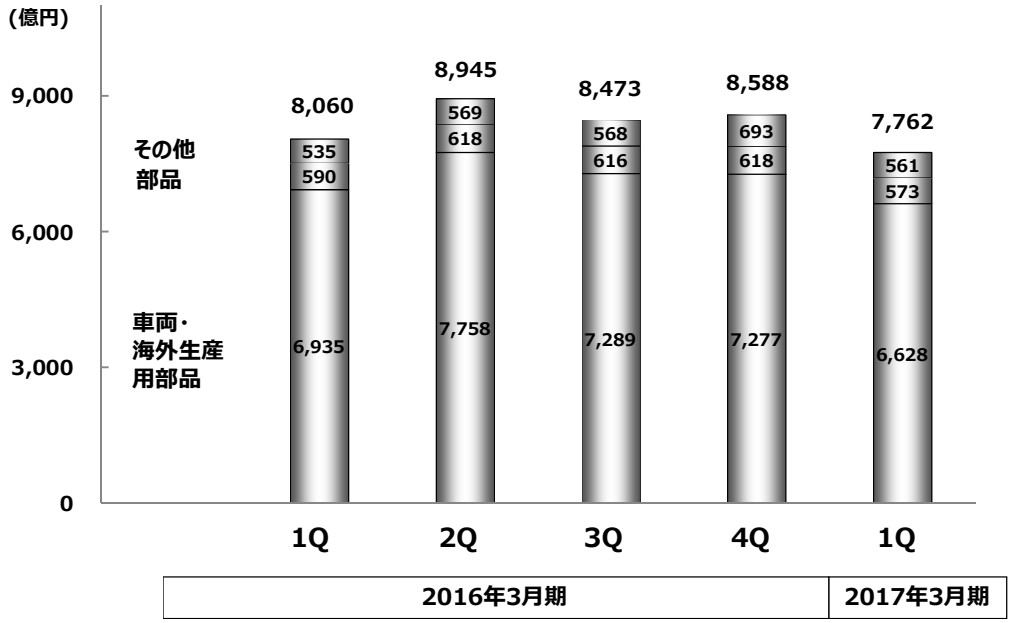
(億円)	2016年3月期 通期	2017年3月期 第1四半期	対前期末 改善/(悪化)
キャッシュフロー			
- 営業	2,628	305	-
- 投資	(1,081)	(238)	-
- フリーC/F	1,547	67	-
現金及び現金同等物	5,687	5,207	(480)
純有利子負債	484	467	17
純有利子負債 自己資本比率	5 / 1*%	5 / 1*%	0 / (0)*pts
自己資本比率	37 / 39*%	39 / 41*%	2 / 2* pts

＊ 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高　所在地別

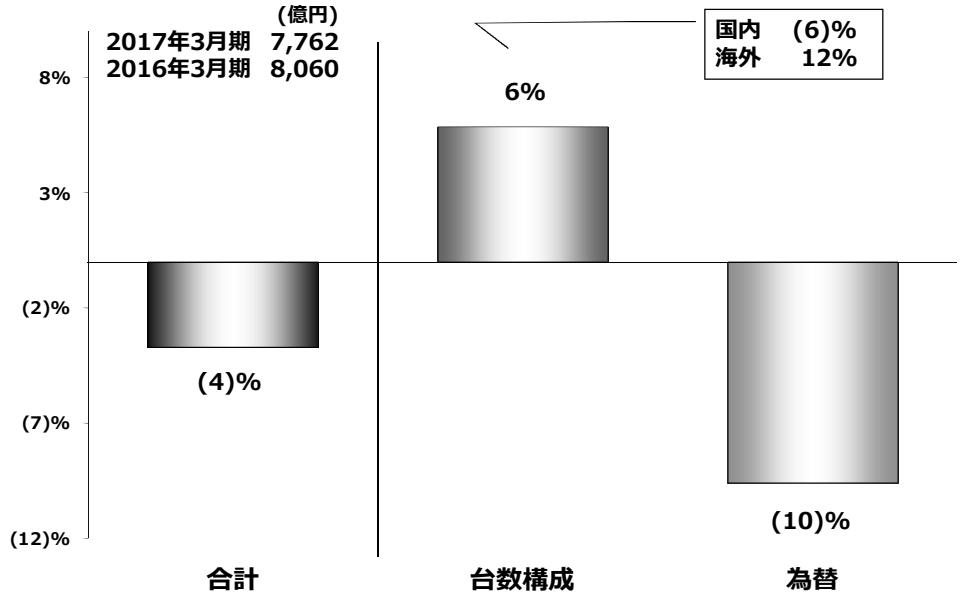


売上高　製品別



売上高変動内訳

2017年3月期 第1四半期　対前年比較



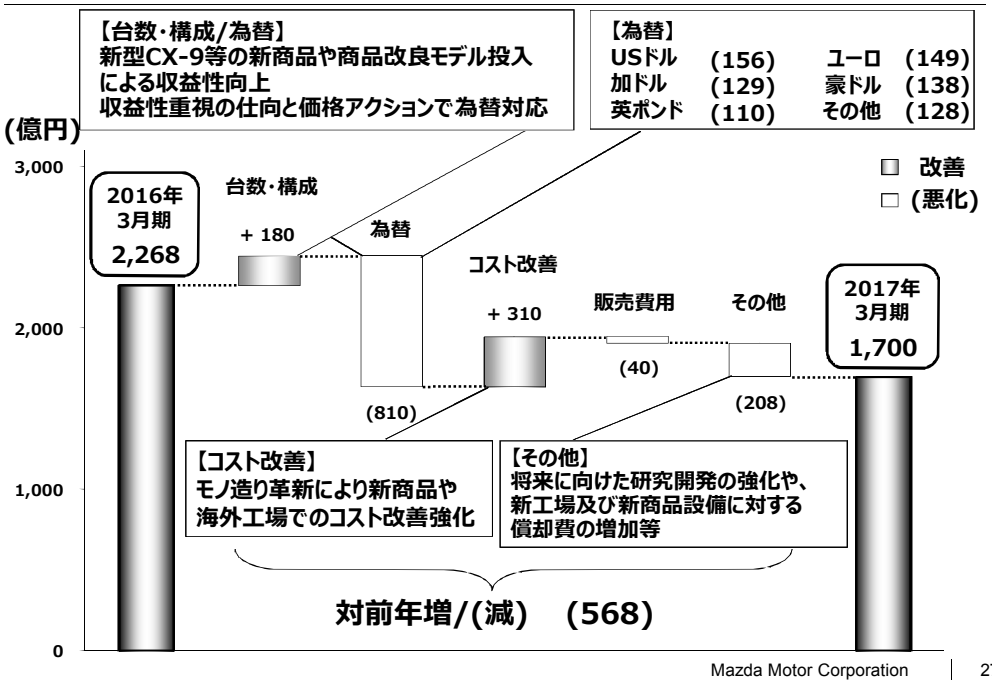
グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	第1四半期 2016年3月期	第1四半期 2017年3月期	対前年増/(減) 台数	対前年増/(減) YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	57	39	(18)	(31)%
北米	116	113	(3)	(2)%
欧州	54	66	12	22%
中国	57	59	2	3%
その他市場	86	98	12	14%
合計	370	375	5	1%
連結出荷台数				
日本	58	39	(19)	(32)%
北米	115	117	2	2%
欧州	54	66	12	22%
その他市場	81	91	10	13%
合計	308	313	5	2%

グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	通期 2016年3月期	通期 2017年3月期	対前年増/(減) 台数	対前年増/(減) YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	232	233	1	0%
北米	438	449	11	3%
欧州	257	260	3	1%
中国	235	238	3	1%
その他市場	372	370	(2)	(1)%
合計	1,534	1,550	16	1%
連結出荷台数				
日本	228	228	0	0%
北米	439	444	5	1%
欧州	261	253	(8)	(3)%
その他市場	379	382	3	1%
合計	1,307	1,307	0	0%

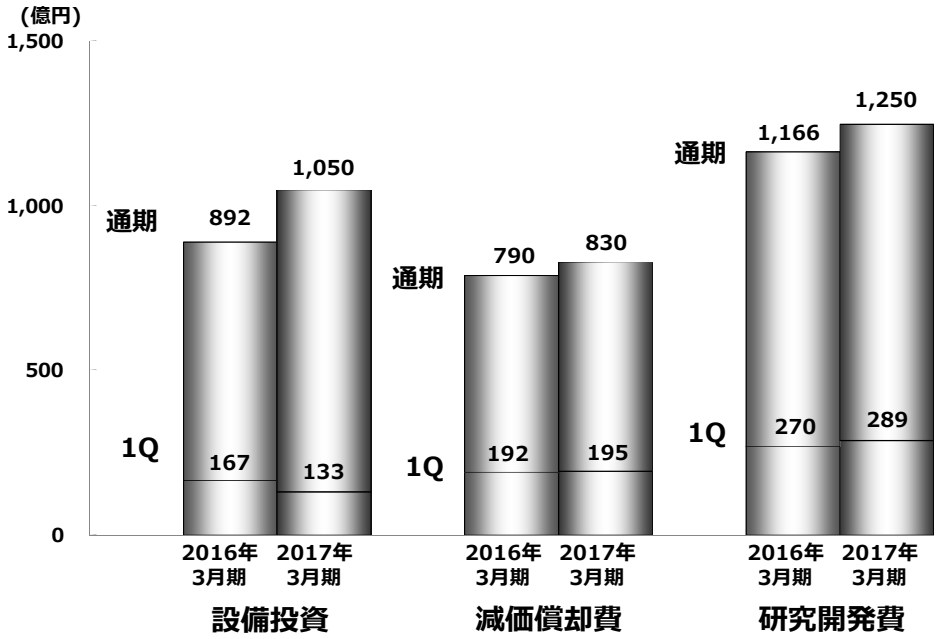
2017年3月期 営業利益変動要因



為替レート

	通期		
（円）	2016年3月期	2017年3月期	増/(減)
USドル	120	110	(10)
ユーロ	133	125	(8)
カナダドル	92	83	(9)
オーストラリアドル	89	83	(6)
ポンド	181	160	(21)

主要データ



将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承願います。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。